

児童発達支援センターG I F T（児童発達支援・放課後等デイサービス）ガイドラインに基づく事業所評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
業務改善	1	療育内容の改善に職員が参画しているか	16			・日々、反省、工夫し次の活動に繋がるよう職員間で情報共有に努めている
	2	保護者の意向等を把握し、支援内容の改善につなげているか	15	1		
	3	この自己評価の結果を、施設内掲示や事業所のホームページへの掲載により公開しているか	13	1	2	
	4	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	9	4	3	
	5	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	15	1		・研修会開催するなど充実したプログラムが組まれている
適切な支援の提供・体制整備	6	支援を行う上で必要な職員の配置ができていないか	12	4		
	7	アセスメントを行い、子どもと保護者のニーズや課題を分析した上で支援計画を作成しているか	15	1		・アセスメントシートでの評価(今後、P.O.S間などでも強化するものを作りたい)
	8	標準化されたアセスメントツールを使用しているか	13	3		・アセスメントシートでの評価(今後、P.O.S間などでも強化するものを作りたい)
	9	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	16			・年間目標(活動内容)を組み、偏りなく活動している
	10	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて支援を行っているか	15	1		
	11	支援開始前には職員間で打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	14	2		・今後ある程度大まかな内容+話し合える際にはどんどん次の週の課題なども話し合い、早めの準備をしていきたい ・送迎に出ている職員もいる
	12	支援終了後には職員間で打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行っているか	16			
	13	日々の支援に関して正しく記録をとり、支援の検証・改善につなげているか	16			・infoに個別に記入している
	14	定期的にモニタリングを行い、支援計画の見直しの必要性を確認しているか	11	4	1	・支援会議や「1対1」の時間をもてるよう業務内容等を見直していく、している児童もいればしていない児童もいる。目標を共有して支援する必要がある
関係機関や保護者との連携	15	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況を把握した職員が参画しているか	13	3		
	16	学校や園との情報共有（行事予定の把握など）や連絡調整（送迎時の対応など）を適切に行っているか	15	1		
	17	就学支援に当たり保育所、幼稚園、認定こども園、他事業所等との間で情報共有を行っているか	13	2	1	・他事業所との情報共有を増やしていきたい
	18	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの状況や課題について共通理解を持っているか	12	4		・それぞれの家族に合わせた伝え方を常に考えていく必要がある
	19	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対する助言などを行っているか	12	4		・保護者様へお会いできる機会がなかなかない方もいる為、保護者会等で交流を深め、児を取り巻く環境同士がより意見交換等もちやすい場を作りたい
保護者への説明責任等	20	利用に関する注意事項や、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	14	2		
	21	保護者会等を開催を行っているか	3	10	3	・コロナの関係でできていない
	22	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	2		
	23	個人情報に配慮した支援を行っているか	13	3		・個人のスマホでの写真、動画の管理に関して不十分さがある
	24	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	13	3		
非常時等の対応	25	緊急時対応、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し研修を行っているか	14	2		
	26	火災等の災害発生に備え、定期的に訓練を行っているか	13	3		
	27	虐待を防止するための研修などを行っているか	15	1		
	28	事故報告書を作成し事業所内で共有して再発要望に心がけているか	16			